

2024年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月12日

上場会社名 株式会社エッチ・ケー・エス 上場取引所 東
コード番号 7219 URL https://www.hks-global.com/
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水口 大輔
問合せ先責任者(役職名) 取締役財務部長 (氏名) 木本 慎也 (TEL) 0544-29-1111
四半期報告書提出予定日 2024年1月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第1四半期の連結業績(2023年9月1日~2023年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第1四半期	2,051	△6.1	37	△72.2	66	△47.6	38	△35.2
2023年8月期第1四半期	2,183	15.2	133	△4.6	127	△24.9	58	△72.0

(注) 包括利益 2024年8月期第1四半期 59百万円(15.2%) 2023年8月期第1四半期 51百万円(△72.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第1四半期	26.87	—
2023年8月期第1四半期	41.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第1四半期	13,538	9,936	73.1
2023年8月期	13,345	9,990	74.6

(参考) 自己資本 2024年8月期第1四半期 9,900百万円 2023年8月期 9,960百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2024年8月期	—	—	—	—	—
2024年8月期(予想)	—	0.00	—	65.00	65.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2023年8月期期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 記念配当 30円00銭

3. 2024年8月期の連結業績予想(2023年9月1日~2024年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,470	0.2	125	△46.2	135	△38.5	88	△40.1	62.19
通期	9,400	1.7	530	△16.9	540	△25.6	360	△20.2	254.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年8月期1Q	1,600,000株	2023年8月期	1,600,000株
② 期末自己株式数	2024年8月期1Q	185,100株	2023年8月期	185,100株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年8月期1Q	1,414,900株	2023年8月期1Q	1,414,961株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する規制の緩和に伴う経済活動の正常化が進んだこと等から、景気は緩やかに回復しました。今後につきましても、海外経済の回復ペース鈍化による下押し圧力はあるものの、供給制約の緩和や、雇用・所得環境が改善するなかで、緩和的な金融政策や政府の経済対策の効果等にも支えられ、景気は緩やかに回復を続けるとみられています。

海外経済については、回復ペースの鈍化がみられます。米国経済は、利上げの影響を受けつつも、個人消費を中心に底堅く推移しておりますが、欧州経済は、利上げ等の影響が続くもとで緩やかな減速が続いています。中国経済は、外需の減速や不動産市場の調整の影響などから、緩やかな減速傾向が続いているものの、個人消費など一部には持ち直しの動きがみられます。タイを含むASEAN経済は、輸出が減速しているものの、インフレ率の伸びが鈍化するもとで、内需の改善が続いており、総じてみれば回復しています。

このようななか、当社主力であるアフターマーケット事業におきましては、ウィズコロナにともなう消費行動の多様化等により、海外市場からの引き合いの状況に変化の兆しがみられました。また、パナマ運河の水不足による水位低下の影響で、当社の主要マーケットである米国向けの出荷便の一部に遅延が生じるなどの逆風もあり、売上高は海外向けを中心に減少しました。なお、前年同期比で特に売上高の落ち込みが大きかった地域は、米国をはじめ、シンガポールや中国などのアジア地域となっております。

アフターマーケット以外の分野につきましても、委託企業の生産調整の影響が続いたほか、ガソリンとガス燃料とを併用させるB i e r F u e l事業の事業集約等に伴う売上高の減少により、売上高は前年同期を下回りました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は2,051百万円（前年同期比6.1%減）となりました。

損益面では、販売費及び一般管理費が、広告宣伝費や減価償却費、人件費等の増加により、前年同期比で32百万円増加したほか、賃金の上昇や原材料高等の影響により、売上総利益率が前年同期比で0.5%の下落となったこと等から、営業利益は37百万円（前年同期比72.2%減）となりました。

また、為替差益の発生等により、経常利益は66百万円（前年同期比47.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は38百万円（前年同期比35.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ193百万円増加し、13,538百万円となりました。このうち流動資産は、前連結会計年度末に比べ92百万円増加し、6,389百万円となりました。これは主に、売掛金が196百万円減少したものの、新規商材や売れ筋商材を中心に、お客様をお待たせしない体制を作るための在庫の積み増しにより棚卸資産が188百万円、契約資産が39百万円、それぞれ増加したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ100百万円増加し、7,149百万円となりました。これは主に、機械装置及び運搬具が99百万円増加したこと等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ246百万円増加し、3,602百万円となりました。このうち流動負債は、前連結会計年度末に比べ56百万円増加し、2,500百万円となりました。これは主に、未払法人税等が111百万円減少したものの、賞与引当金が80百万円、電子記録債務が55百万円、短期借入金が54百万円、それぞれ増加したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ189百万円増加し、1,101百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加によるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ53百万円減少し、9,936百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益が38百万円ありましたが、配当金の支払を113百万円行ったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年10月13日の「2023年8月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間、および通期の連結業績予想に変更はありません。今後、業績予想の見直しの必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,994,836	2,017,425
受取手形	4,180	2,508
電子記録債権	24,965	31,561
売掛金	989,004	792,745
契約資産	81,917	120,949
有価証券	173,061	173,658
製品	1,785,666	1,923,326
仕掛品	359,760	349,238
原材料及び貯蔵品	646,443	707,894
その他	242,616	274,339
貸倒引当金	△5,461	△4,225
流動資産合計	6,296,991	6,389,420
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,759,326	1,742,279
機械装置及び運搬具（純額）	1,145,498	1,245,337
土地	2,050,308	2,051,127
リース資産（純額）	9,138	7,952
建設仮勘定	34,064	18,537
その他（純額）	169,912	180,668
有形固定資産合計	5,168,247	5,245,904
無形固定資産		
その他	153,381	146,456
無形固定資産合計	153,381	146,456
投資その他の資産		
投資有価証券	1,337,404	1,347,056
長期貸付金	13,050	13,136
その他	377,724	397,839
貸倒引当金	△1,087	△1,060
投資その他の資産合計	1,727,092	1,756,973
固定資産合計	7,048,721	7,149,333
資産合計	13,345,712	13,538,754

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	311,671	303,389
電子記録債務	631,322	686,585
短期借入金	480,740	535,265
リース債務	4,498	4,122
未払法人税等	167,716	55,866
賞与引当金	103,727	184,424
製品補償引当金	103,210	103,033
その他	640,988	628,051
流動負債合計	2,443,875	2,500,738
固定負債		
長期借入金	386,870	568,087
リース債務	5,153	4,122
役員退職慰労引当金	62,390	64,307
退職給付に係る負債	457,155	465,046
固定負債合計	911,568	1,101,563
負債合計	3,355,444	3,602,302
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,750	878,750
資本剰余金	963,000	963,000
利益剰余金	8,261,296	8,186,129
自己株式	△351,086	△351,086
株主資本合計	9,751,960	9,676,792
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80,262	86,522
為替換算調整勘定	128,754	137,528
その他の包括利益累計額合計	209,016	224,051
非支配株主持分	29,291	35,608
純資産合計	9,990,268	9,936,452
負債純資産合計	13,345,712	13,538,754

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年9月1日 至2022年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年9月1日 至2023年11月30日)
売上高	2,183,654	2,051,374
売上原価	1,286,653	1,218,432
売上総利益	897,000	832,941
販売費及び一般管理費	763,663	795,849
営業利益	133,337	37,092
営業外収益		
受取利息	2,577	2,239
受取配当金	4	4
貸倒引当金戻入額	—	1,266
為替差益	—	16,796
スクラップ売却益	2,476	2,859
その他	3,371	7,760
営業外収益合計	8,430	30,927
営業外費用		
支払利息	1,575	821
為替差損	11,979	—
その他	751	459
営業外費用合計	14,306	1,281
経常利益	127,460	66,737
特別利益		
固定資産売却益	294	4,734
特別利益合計	294	4,734
特別損失		
固定資産売却損	—	327
固定資産除却損	74	34
特別損失合計	74	361
税金等調整前四半期純利益	127,681	71,110
法人税、住民税及び事業税	60,749	50,395
法人税等調整額	3,457	△23,470
法人税等合計	64,207	26,925
四半期純利益	63,474	44,184
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,766	6,160
親会社株主に帰属する四半期純利益	58,707	38,024

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益	63,474	44,184
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,187	6,260
為替換算調整勘定	△13,141	8,930
その他の包括利益合計	△11,954	15,190
四半期包括利益	51,519	59,375
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	46,972	53,058
非支配株主に係る四半期包括利益	4,546	6,316

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

売上原価、販売費及び一般管理費の区分

組織変更に伴い、各部門の業務分掌を見直し、業務内容に応じた費用処理を行った結果、当第1四半期連結会計期間より、従来販売費及び一般管理費として計上されていた金額のうちの一部を売上原価として計上し、また、売上原価として計上されていた金額のうちの一部を販売費及び一般管理費として計上しております。

当該変更により、従来の方法と比べて、当第1四半期連結累計期間の売上原価が2,130千円増加し、売上総利益が同額減少しております。また、販売費及び一般管理費が6,365千円減少し、営業利益が4,235千円増加しております。